

令和5年度 弟子屈小学校 経営の構想

《 教育目標 》 ・明るくたくましい子 ・よく考える子 ・心のやさしい子

《 基本理念 》

夢と希望を持って自分や社会の未来を切り拓くたくましい子どもの育成

自立

自分を見つめ、がんばっている自分や成長している自分に自信を持ち、夢や目標の実現に向けて自ら伸びようとする姿

共生

学校やふるさとへの愛着を持ち、互いの立場や気持ちに寄り添い、よさを認め合い、支え合って生きていこうとする姿

スローガン

凡事徹底 成長実感 感動創造

《 R5 推進の重点 》

子どもが真に主体性を発揮できる学校づくりを進める

- 1 ICTを有効に活用し、主体的・対話的で深い学びを追求する
- 2 相手や目的への意識を高め、認め合い支え合う活動を工夫する
- 3 教職員の主体的参画により、学校のチーム機能を強化する
- 4 異校種・家庭・地域・関係機関等との連携を促進する

子どもの自己肯定感・自己有用感を育む

めざす子どもの姿

主体性

思いやり

ねばり強さ

学力向上

ICTの有効活用、低学力層への取組、授業と家庭学習の連動、系統性のある探究活動

- 宿題・自主学習の徹底、家庭学習を授業とつなぐ、保護者との連携
- 学校図書館や掲示物の充実

体力向上

主体的に運動に親しむ機会、エスポート指導、メディアタイム等の改善、家庭連携の取組

- 体力づくりの更なる活性化（体力テストの結果を基に）
- 保健授業・食育指導・性指導・歯科指導等、保健指導の充実

心の向上

有用感を高める機会、相手や目的への意識を高める指導、いじめ・不登校等への組織的対応

- 挨拶、返事、言葉遣いの全校徹底指導と師弟同行の意識統一
- 問題行動の対応整備（見える化、データ化）

特別支援教育の充実

組織的対応、インクルーシブ教育の実現、計画的な取組

- 困り感やニーズに応じたきめ細かな指導・支援
- ユニバーサルデザイン化の推進（校内研修との連携）

指導力向上

ICTやデータの利活用、支援を要する子への対応、自ら選択する研修、学び合う学校文化

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- 研修会への積極的参加、学んだことの環流

連携の充実

異校種・関係機関との連携促進、めざす子ども像の共有、地域人材活用、啓発・情報共有

- 近隣校との連携促進（幼小・小小・小中）
- 学習規律の共通理解と全校徹底、振り返り
- 授業の返事や丁寧な言葉遣い等、時と場に応じた言葉遣いの指導、プラス言葉の重視

働き方改革の推進

働きがい・働きやすさの追求、意識・行動の変革、教育内容の重点化・精選、コアチームの機能

- コアチーム活用！ゆとり確保&スクラップ・ビルド！
- 若手教員育成のためのメンター研修の充実